

関東東山病害虫研究会 第70回研究発表会プログラム

病害分科会 (B1F 小ホール) 一般講演:12分 1鈴:8分、2鈴:10分、3鈴:12分

時間	番号	講演題名	座長
10:10	病1	人工風雨条件下及び圃場におけるキャベツ黒腐病に対する薬剤の防除効果 ○横山とも子・中田菜々子*・塩田あづさ (千葉県農林総合研究センター*千葉県立農業大学校)	井上康宏 (農研機構)
10:22	病2	PCR法によるカーネーション萎凋細菌病菌の土壌からの検出 ○大川美沙・鐘ヶ江良彦*・金子洋平*・久保周子*・海老原克介 (千葉県農林総合研究センター*千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所)	
10:34	病3	トルコギキョウ斑点病菌の分生子保存法の検討 ○鐘ヶ江良彦・久保周子 (千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所)	
10:46	病4	茨城県のネギ産地で発生する腐敗性病害について ○秋元拓己・井上麻里子・石原夏帆・岡田 亮・及川隆光・小河原孝司 (茨城県農業総合センター園芸研究所)	横山とも子 (千葉県農林総合研究センター)
10:58	病5	収穫1か月前防除によるネギ葉枯病の黄色斑紋症状の軽減効果 ○藤 結宇 (長野県野菜花き試験場)	
11:10	病6	異なる汚染程度におけるネギ黒腐菌核病の発病に対する土壌pHの影響(初夏ネギ) ○伊代住浩幸・金原菜見・片山紳司 (静岡県農林技術研究所)	岩波靖彦 (長野県農業試験場)
11:22	病7	非病原性白紋羽病菌資材によるビワ白紋羽病発病抑制効果 ○森島 輝・高橋真秀*・海老原克介 (千葉県農林総合研究センター*千葉県農林水産部担い手支援課)	
11:34	病8	神奈川県西部地域におけるキウイフルーツ根腐病の発生状況調査 ○川田祐輔 (神奈川県農業技術センター足柄地区事務所)	
11:46	昼食・休憩		
13:00	総会 (2F ホール)		
13:30	特別講演 (2F ホール) 「侵入害虫トマトキバガについて」 水谷信夫 氏 (植物防疫研究部門 基盤防除技術研究領域 海外飛来性害虫・先端防除技術グループ)		清水 健 (千葉県農林水産部)
14:15	休憩		
14:25	病9	千葉県で採取されたサツマイモつる割病菌に対する薬剤の防除効果 ○青木 由・塩田あづさ (千葉県農林総合研究センター)	小河原孝司 (茨城県農業総合研究センター園芸研究所)
14:37	病10	ライグラスいもち病発生程度の葉位による差と推定される感染時期 ○岡部郁子・清多佳子・荒川 明*・池田堅太郎*・藤森雅博** (農研機構畜産研究部門*農研機構九州沖縄農業研究センター**農研機構東北農業研究センター)	
14:49	病11	ダゾメット粉粒剤のマルチ畦内処理によるハクサイ黄化病の防除効果 ○星野啓佑・小暮恵太・新井美優・池田健太郎*・吉澤仁志 (群馬県農業技術センター*法政大学生命科学部)	
15:01	病12	長野県東信地域におけるブロッコリー黒すす病の発生実態と薬剤防除 ○石山佳幸 (長野県野菜花き試験場佐久支場・現 長野県野菜花き試験場)	伊代住浩幸 (静岡県農林技術研究所)
15:13	病13	トマトフザリウム株腐病の防除体系の実証 ○久保晶子・山崎周一郎・山城 都 (栃木県農業試験場)	
15:25	病14	養液栽培におけるトマトかいよう病の一次伝染源に関する研究 ○鈴木雄介 (山梨県総合農業技術センター)	
15:37	休憩		
以下2課題は虫害会場 (2F ホール)で講演			
16:20	病15	施設栽培キュウリにおけるボタニガードESとタバコカスミカメを利用した微小害虫とうどんこ病の防除効果 ○中原浩貴・村上理都子・櫻井民人・窪田昌春 (農研機構植物防疫研究部門)	長坂幸吉 (農研機構)
16:32	病16	トマト黄化葉巻病防除を目的とした通風性防虫ネットの探索と実証 ○中山大誠・塩田あづさ (千葉県農林総合研究センター)	
16:44	閉会		

関東東山病害虫研究会 第70回研究発表会プログラム

虫害分科会 (2F ホール) 虫害・総会・特別講演 一般講演:12分 1鈴:8分、2鈴:10分、3鈴:12分

時間	番号	講演題名	座長	
10:00	虫1	千葉県のイネカメムシに対する数種薬剤の効果 ○元吉真衣・清水 健*・武田 藍**・大谷 徹・塩田あづさ (千葉県農林総合研究センター*千葉県農林水産部担い手支援課**千葉農業事務所)	宇賀博之 (埼玉県農業技術研究センター)	
10:12	虫2	稲穂を用いたイネカメムシ大量飼育法 ○平江雅宏 (農研機構植物防疫研究部門)		
10:24	虫3	新規登録剤の種子塗抹処理によるイネ縞葉枯病に対する防除効果 ○西條圭祐・八塚 拓・小林則夫 (茨城県農業総合センター農業研究所)		
11:00	虫4	有効積算温度から予測したクワコナカイガラムシ越冬幼虫の孵化日とナシの開花日との関係 ○角田 隆・窪田直也*・小河原孝司 (茨城県農業総合センター園芸研究所*茨城県農業総合センター病害虫防除部)	村上芳照 (山梨県果樹試験場)	
10:48	虫5	長野県のすももにおけるスモモヒメシクイの防除体系構築に向けた検討 ○石井伸洋 (長野県果樹試験場)		
10:36	虫6	クロオオアリによるモモ果実への被害と各系統薬剤の殺虫活性 ○鈴木美奈子・村上芳照・鷹野公嗣・内田一秀* (山梨県果樹試験場*山梨県農政部果樹・6次産業振興課)	平江雅宏 (農研機構)	
11:12	虫7	エコピタ液剤のナミハダニ、カンザワハダニ、コナガ、オオタバコガ、ハスモンヨトウ、トマトハモグリバエ雌成虫の産卵に対する阻害効果 ○河津 圭・服部夏実 (協友アグリ株式会社)		
11:24	虫8	栃木県の園芸作物に発生したナミハダニに対する各種薬剤の殺虫効果 ○横塚隆宏 (栃木県農業環境指導センター)		
11:36	虫9	IPM基盤のハダニ類防除技術の最近の進歩 ○山本敦司 (日本曹達株式会社)		
11:48	屋 食・休 憩			
13:00	総 会 (2F ホール)			
13:30	特別講演 (2F ホール) 「侵入害虫トモキバガについて」 水谷信夫 氏 (植物防疫研究部門 基盤防除技術研究領域 海外飛来性害虫・先端防除技術グループ)		清水 健 (千葉県農林水産部)	
14:15	休 憩			
14:20	虫10	第3世代バンカー法に必要なヒゲナガアブラムシ類を防除可能な土着アブラバチ種の探索 ○光永貴之・村上理都子・石崎摩美*・勝野智也・長坂幸吉 (農研機構植物防疫研究部門*農研機構中日本農業研究センター)	吉澤仁志 (群馬県農業技術センター)	
14:32	虫11	有機栽培イチゴにおけるアブラムシ発生消長および内的自然増加率の品種間差 ○石崎摩美・光永貴之*・村上理都子*・須賀有子・山内智史 (農研機構中日本農業研究センター*農研機構植物防疫研究部門)		
14:44	虫12	いちごのアザミウマ類に対する総合防除体系の検討 ○野澤聡華・春山直人・小林 佑・若槻睦子* (栃木県農業試験場*現 芳賀農業振興事務所)		
14:56	虫13	長野県内の夏秋どりイチゴ圃場におけるヒラズハナアザミウマの薬剤感受性 ○岩田直樹 (長野県野菜花き試験場)	春山直人 (栃木県農業試験場)	
15:08	虫14	露地ナスにおけるIPM防除区でのカブリダニ類の種構成 ○大谷 洋・野村 研 (神奈川県農業技術センター)		
15:20	虫15	神奈川県内におけるネギアザミウマの薬剤感受性 ○荒井優里花・渡邊正明・鈴木 誠* (神奈川県農業技術センター*JAセレス川崎)		
15:32	虫16	千葉県のシロイチモジヨトウ個体群における殺虫剤感受性 ○根本和俊・清水 健* (全農千葉県本部*千葉県農林水産部担い手支援課)	安居拓恵 (農研機構)	
15:44	虫17	ウスモンドリカスミカメの発生推移とレタス加害時期の関係 ○角田ひかり・久保周子・平山遼太*・野口知樹** (千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所*千葉県安房農業事務所**千葉県農林総合研究センター病害虫防除課)		
15:56	虫18	トマトの抵抗性打破系統サツマイモネコブセンチュウ抵抗性に対する品種間差 ○庄山拓磨・元吉真衣・中村耕士 (千葉県農林総合研究センター)		
16:08	虫19	ボーベリア・バシアーナ乳・水和剤とパーティシリウム・レカニ水和剤成分菌の培地上における化学殺虫剤感受性 ○窪田昌春・山中 聡*・関口実里** (農研機構植物防疫研究部門*クロープマネジメントラボ**アリスタライフサイエンス)	長坂幸吉 (農研機構)	
16:20	病15	施設栽培キュウリにおけるボタニガードESとタバコカスミカメを利用した微小害虫とうどんこ病の防除効果 ○中原浩貴・村上理都子・櫻井民人・窪田昌春 (農研機構植物防疫研究部門)		
16:32	病16	トマト黄化葉巻病防除を目的とした通風性防虫ネットの探索と実証 ○中山大誠・塩田あづさ (千葉県農林総合研究センター)		
16:44	閉 会			